

平成30年度 小地域福祉活動助成金交付申請書

平成30年__〇__月__〇〇__日

社会福祉法人 宍粟市社会福祉協議会会長 様

宍粟市 〇〇 町 〇〇 自治会

記入例

自治会長： 宍粟 太郎 ⑩

代表福祉委員： 社協 京子 ⑩

平成30年度、小地域福祉活動を実施するにあたり、下記のとおり申請いたします。

記

1. 助成金申請額 金 26,000 円

算出基準	金額
20,000円+(100円×29年度社協一般会員数 60)	26,000

※下線部 及び 内にご記入ください。

2. 関係書類 平成30年度 小地域福祉活動実施計画書（別紙1）
平成30年度 小地域福祉活動収支予算書（別紙2）

3. 振込先口座名 口座変更【 あり ・ なし 】（どちらかに「〇」を記入）

- (1) 振込先口座の変更がない場合は、記入はよろしいです。
- (2) 振込先口座名は自治会本会計とは別の福祉活動専用のものをお願いします。
- (3) 口座を開設・変更される場合の名義は、「〇〇〇福祉連絡会」等として下さい。

金融機関名		本・支店名	
口座番号	普通・当座		
口座名義	(フリガナ)		

4. 自治会福祉連絡会名簿

(○○○) 福祉連絡会

代表者	氏名	○○ ○○		
	住所	宍粟市 ○○町 ○○ ○○番地		
	連絡先	○○○○-○○-○○○○		
構成員 (14)名	構成員氏名	役職等	構成員氏名	役職等
	○○ ○○	代表福祉委員	○○ ○○	老人会会長
	○○ ○○	福祉委員	○○ ○○	老人会女性部長
	○○ ○○	福祉委員		
	○○ ○○	福祉委員		
	○○ ○○	福祉委員		
	○○ ○○	福祉委員		
	○○ ○○	自治会長		
	○○ ○○	民生委員児童委員		
	○○ ○○	民生児童協力委員		
	○○ ○○	民生児童協力委員		
	○○ ○○	女性会		
	○○ ○○	女性会		

※30年度、あなたの自治会の福祉活動を進めていく構成員（メンバー）をご記入ください。

そのメンバーを「福祉連絡会（小地域福祉活動を担う組織）」と位置づけます。

（福祉委員として報告いただいている方は、構成員としてあげています）

※本会からの情報の発信や案内等については、代表者を窓口とさせていただきます。

平成30年度 小地域福祉活動実施計画書

(○○) 福祉連絡会

地域状況または地域で抱えている問題	<p>* あなたの地域で現在抱えている問題等ご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・一人暮らしや二人暮らし高齢世帯が増え見守りの必要な方が増えている・地域内に認知症の方や引きこもり等、気になる方が増えている・若者が減り、地域の担い手が減っている
活動のねらい	<p>* 小地域福祉活動を行うことでの成果や目標をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・見守り活動を通じて、顔の見える地域づくりを進める・ふれあいサロンや喫茶を通じて、生活の支援活動（ちょっとした困りごとのお手伝い）に取り組みたい・福祉連絡会での話し合いを通じて、福祉委員の活動を考える
計画している活動内容の詳細	<p>【活動区分①～⑤】 具体的な内容をご記入ください。</p>
	<p>① 話し合いの場づくり（地域見守り会議の定例開催、活動計画づくり等）</p> <ul style="list-style-type: none">・30年度の活動計画づくり（地域での課題の共有、活動の目標設定、各事業や自治会行事との連携等の打合せ）・ひとり暮らし高齢者等、見守りを必要とする方の情報交換等・毎月第3火曜日を見守り会議の定例会にする
	<p>② 見守り・支え合い活動（要援護者等の安否確認、家事援助、話し相手等）</p> <ul style="list-style-type: none">・ひとり暮らし高齢者等支援が必要な方への見守り活動（訪問や電話での安否確認、傾聴や話し相手等）・ゴミ出しや草刈り、雪かき等、高齢者の生活を支援（通年）
	<p>③ つどいの場や居場所づくり（ふれあい喫茶・サロン、百歳体操、敬老会等）</p> <ul style="list-style-type: none">・ふれあい喫茶の定期開催（4・6・8・10・12・2月）・75歳以上の方を対象に敬老会の実施（9月）・いきいき百歳体操への協力（お茶出し等）
	<p>④ 福祉を学ぶ機会づくり（住民福祉座談会、体験学習、テーマ型講演会等）</p> <ul style="list-style-type: none">・住民福祉座談会（10月のふれあい喫茶と同時開催） テーマ：災害時にも強いまちづくりを進めていくために（社協職員を招いての学習会）
<p>⑤ その他の福祉活動（自治会の特性に応じた福祉活動等）</p> <ul style="list-style-type: none">・自治会行事（○○神社秋祭り、防災訓練）への協力（福祉委員がひとり暮らし高齢者の参加呼びかけ、送迎、接待等）	

(別紙2)

平成30年度 小地域福祉活動収支予算書

(○○) 福祉連絡会

(収 入)

科 目	金 額 (円)	内 訳
社会福祉協議会助成金	26,000	30年度の助成金申請額
自治会助成金	20,000	自治会会計から
参加者負担	20,000	ふれあい喫茶等参加費
その他		
前年度繰越金	3,000	29年度繰越金
収入合計 (A)	69,000	

(支 出)

科 目	金 額 (円)	内 訳
○○ふれあい喫茶	36,000	消耗品費 5,000円 食材費 31,000円
敬老会	18,000	資料印刷代 5,000円 食材費 13,000円
住民福祉学習会	15,000	資料印刷代 5,000円 飲料代 5,000円 謝礼 5,000円
支出合計 (B)	69,000	
収支差引額 (A-B)	0	予算の収支は同額にしてください

※支出は、別紙1 (計画書) の「活動区分①～⑤」ごとの活動でまとめて記載しても構いません。

(記入例1) 活動区分③ つどいの場や居場所づくり

- ○○ふれあい喫茶 30,000円 (内訳: 消耗品費 5,000円 食材費 25,000円)
- ○○敬老会 18,000円 (内訳: 印刷代 8,000円 消耗品費 10,000円)

(記入例2) 活動区分④ 福祉を学ぶ機会づくり

- 認知症学習会 15,000円 (内訳: 印刷代 5,000円 飲料代 5,000円 謝礼 5,000円)
- 防災学習会 10,000円 (内訳: 消耗品費 5,000円 飲料代 5,000円)